

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025年 6月23日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者

住 所 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号

氏 名 東京電力パワーグリッド株式会社

代表取締役社長 金子 禎則

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-6373-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	東京電力パワーグリッド株式会社 鹿沼ポールセンター他 別紙4のとおり
事業場の所在地	別紙5のとおり
事業の種類	電気業 [33]
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

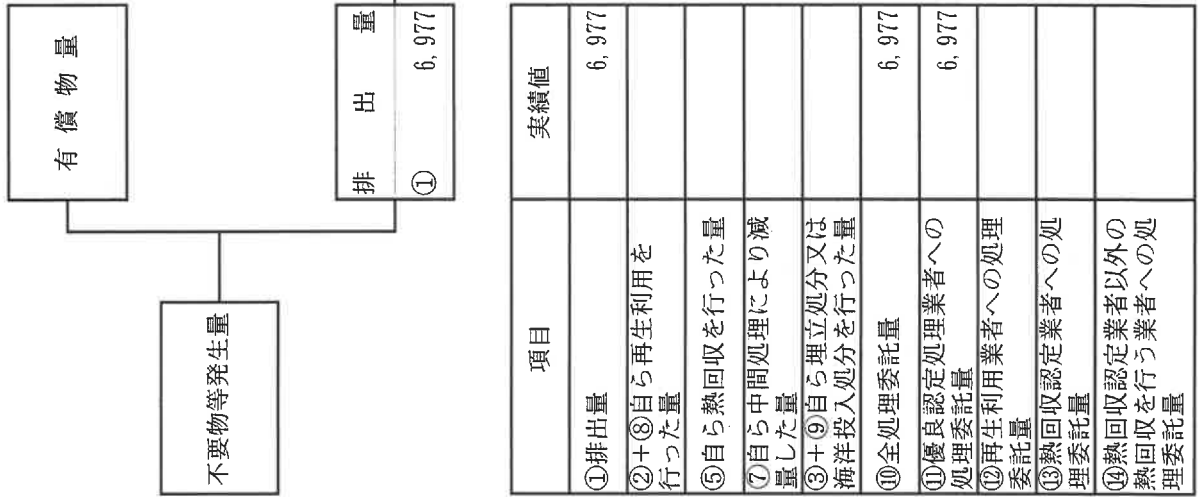
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙4のとおり t	全処理委託量	別紙4のとおり t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	別紙4のとおり t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

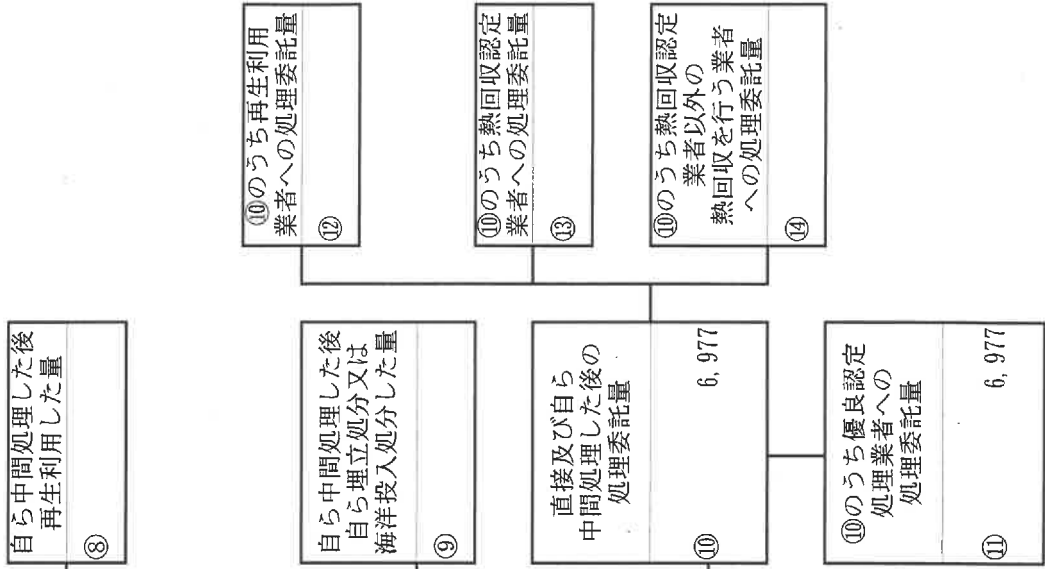
※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類 : かげき類)



項目	実績値
①排出量	6,977
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	6,977
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6,977
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

6977
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

事業場別 産業廃棄物排出目標および実績一覧表

事業場の名称	事業場の所在地	廃棄物種類	発生量(t)	
			2024年度(目標)	2024年度(実績)
鹿沼ポールセンター	栃木県鹿沼市流通センター14	がれき類	2,820	2,504
大田原電柱置場	栃木県大田原市美原1-19-3538	〃	2,100	2,375
栃木電柱置場	栃木県栃木市樋ノ口町48-1	〃	2,480	2,098
事業場(3箇所)合計			7,400	6,977

本年度の実績	がれき類	鹿沼(ポ)	大田原(置)	栃木(置)	3事業場合計(t)
	①排出量	2,504t	2,375t	2,098t	6,977t
	②自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t
	③自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t
	④自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t
	⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t
	⑥全処理委託量	2,504t	2,375t	2,098t	6,977t
	⑦優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t
	⑧再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t
	⑨熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t
	⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t